



デジタルペリメーター
Digital Perimeter

DP-1

DP-1 Digital Perimeter



Aiming at new levels in quality

描いたイソプターがそのままデジタル(JPEG)データに！ 記録紙は不要です。

操作マニュアルは不要です。
今までの検査手順と変わりません。

固視を確認。
パンタグラフを移動し、検査をスタートします。

測定点をタブレットペンでマークします。

マークした測定点をつなげイソプターを描きます。

固視モニターで固視を監視します。



CCDカメラで検査眼の固視の状態を常に固視監視モニターに表示します。

検査眼の位置を合わせるための顎台の調節も従来とまったく同じ方法で行えます。

DP-1はタブレットペンのみで測定点のプロット、イソプターの描画そして検査画面のすべてのメニューボタンを操作することができます。マウスでもタブレットペンと同じ操作ができますので、操作の内容によりマウスとタブレットペン使い分けて効率よく検査することも出来ます。

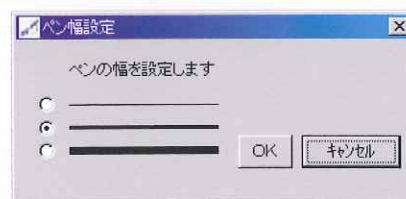
患者情報はキーボードでの入力となります。



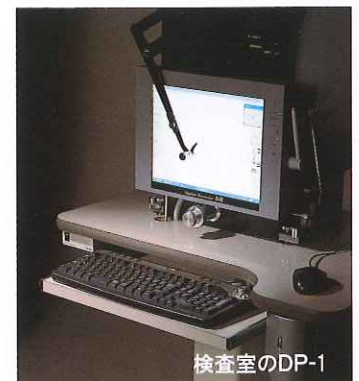
カラー、線幅を変えてイソプターを描けます。



ペンの色は6色の中から自由に選びイソプターごとに色を替えて描くことが出来ます。



また、線の太さも3種類の中から選びイソプターを描くことができます。操作は、すべてタブレットペンで行えます。



検査室のDP-1

検査データを、離れた診察室の端末で見ることができます(ビューワー機能 *2)

診察室が、検査室から離れていても大丈夫です。ビューワー機能でDP-1で管理されているデータの内容を見ることができます。

DP-1とドクターの手元のコンピューターをLANケーブルで接続し、ビューワーソフトをインストールすることにより、複数のビューワー端末と接続することもできます。

ビューワー端末(診察室)



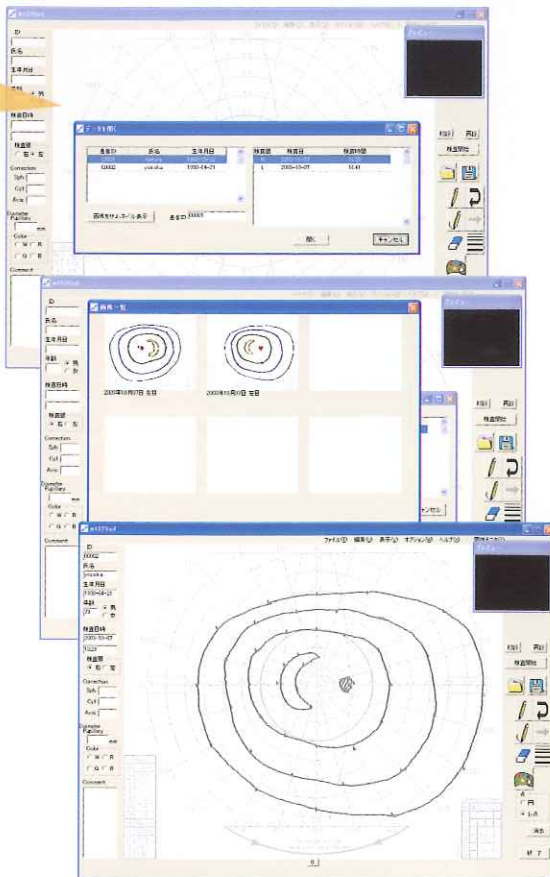
DP-1(検査室)



LANケーブル

ビューワーは、DP-1画像の閲覧専用の端末です、描画・データの編集をすることはできません。

過去の検査データを下絵として背面に表示し参照することができます。(レイヤー機能 *1)



今までも、コンピューターに保存されている過去の検査データを参照することは出来ましたが、検査を進めながらこのデータが見られるのはDP-1の大きな特長のひとつです。患者データベースのサムネール画面から参照したい画像を選ぶだけでOK！

参照画像はレイヤ機能で下絵として検査画面の背面にグレーで表示されますので、参照画像であることは一目瞭然です。また、下絵として表示していますので、データを間違えて消したり、編集したりする心配はありません。

患者データベースを開きます

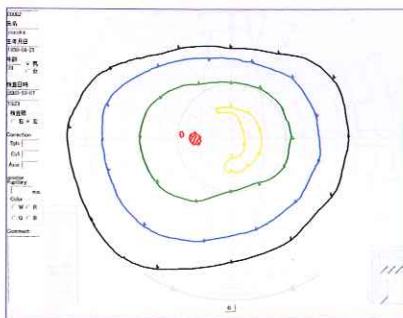


サムネール表示から画像を選択します



検査画面の背面到下絵として表示されます

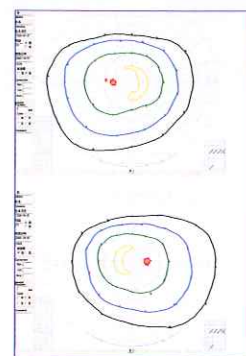
単眼検査データ印刷、両眼検査データ同時印刷



標準で接続されているカラーインクジェットプリンターにより、検査結果のカラー印字出力をおこなうことができます。



用紙設定、印字設定は、接続のプリンター機能に従って行います。カラー、モノクロの設定も可能です。



同一日、同一患者の左右検査眼をA4サイズ用紙に上下分割し、印字出力することができます。

DP-1からダイレクトにファイリングシステムへデータ転送 (データ転送機能 *3)

(データ転送はモードの切替により、自動転送モードと転送ボタンを押すことにより転送するモードと選択できます)

検査データの保存と同時に自動転送！

検査データはJPEGフォーマットに自動変換されます。



検査終了と同時に必要な情報が検査データに付加されコンピューターへ転送されます。

ファイリングシステム



検査データ
イソプター(JPEG)

+

患者情報
ID、検査日、検査眼等

LANケーブル

DP-1(検査室)

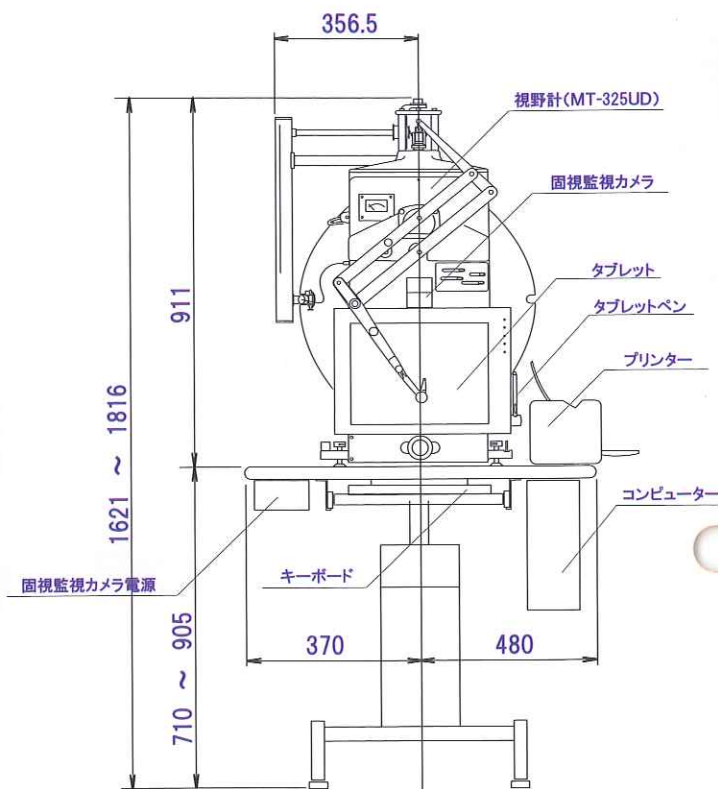


*1 同時に表示できるのは1画像データのみです。 *2 *3 オプション機能ですので別途接続費用が必要です。

デジタル記録装置(DR)の構成

- ① タブレット(タブレットペン付属)
- ② インクジェットプリンター
- ③ コンピューター(CPU)
- ④ キーボード
- ⑤ マウス
- ⑥ プレート
- ⑦ リンクアーム
- ⑧ リンクアーム支持ブラケット
- ⑨ 顎台調節用延長ツマミ
- ⑩ シャッター延長ツマミ
- ⑪ 固視監視カメラユニット
- ⑫ 映像ケーブル(Y/C)
- ⑬ 補正レンズホルダーブロック

外形寸法 単位:mm



現在お使いの視野計に取付ができます

デジタル記録装置(DR)は現在お使いいただいております
タカギ視野計(MT-325UD)にアタッチメント方式で取り付け
ることができます。現在お使いの視野計をそのまま生かし
デジタル機能を追加出来ます。

** 製造番号によっては取付が出来ないこともあります

DP-1構成と仕様

視野計本体 : MT-325UD 光学台 : MT-365H

デジタル記録装置(DR)

コンピューター : Pentium4 2.0GHzCPU / 40GB HDD(約30,000 の画像保管可能)/ CD-RW / 256MB RAM
USB, IEEE1394, LAN/ Windows XP Home Edition/ Windows Officeインストール済。
MAC OSには対応しておりません。
ノートパソコンの接続には対応しておりません。またコンピューターはDP-1専用となっております。
よりよい動作環境を確保するため、お手持ちのコンピューターへの接続には対応しておりません。

キャプチャーカード : 出荷時装着済
DP-1ソフトウェア : 出荷時インストール済
タブレット : 15インチカラーモニター、ドライバーソフト出荷時インストール済
固視監視CCDカメラ : 1/4インチ単板カラーCCDカメラ、40万画素(総画素数)、コンポジット/YC出力、電源装置。
専用天板 : キーボード用スライドテーブル、パソコンラック、ケーブルクランプ、受け金具付。
プリンター : カラーインクジェットプリンター、USB接続。

オプション機能 : ビューワー機能、データ転送機能、

●製品向上のためデザイン、仕様が本カタログと異なることがあります。



株式
会社

タカギセイコー

〒383-8585 長野県中野市岩船330-2
TEL.0269-22-4512 FAX.0269-26-6321
http://www.takagi-j.com E-mail:info@takagi-j.com